

## 船井情報科学振興財団 第 8 回報告書

藤田 創 | Hajime Fujita

Ph.D. candidate, Department of Bioengineering, Stanford University

### • 研究

スタンフォードで 1 年目から取り組んでいたステロイド分子に結合する DNA アプタマーのプロジェクトの前半部分の結果を bioRxiv に投稿しました。またアプタマーのスクリーニングのための大元の装置に関する内容も同じく共著で投稿をしました。現在、Full paper の査読の対応をしているので、次回の報告書までに採択されることを目指して頑張ります。

1. Discovery of high-specificity DNA aptamers for progesterone using a high-throughput array platform  
<https://www.biorxiv.org/content/10.1101/2025.09.13.675901v1>
2. Accelerated Discovery of Aptamer Beacons via Massively Parallel Screening  
<https://www.biorxiv.org/content/10.1101/2025.07.31.667975v1.abstract>

また新しいプロジェクトについても、着々と準備を進めています。詳細は割愛しますが、今まで培ってきた核酸化学の知識に加えて、タンパク質や有機合成に関する技術も習得できそうなので、非常にワクワクしています。新たに指導教員になったエリックとの議論も充実しています。

### • フルマラソン

8 月末にサンタローザマラソンでフルマラソンを 3 時間半ほどで完走しました。また 7 月にサンフランシスコマラソンのハーフマラソンではゴールデンゲートブリッジを駆け抜けて、とても爽快でした。来年もいくつかのレースに挑戦したいと思います。

